

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	57	誰かが一人不穏になると、それに対して不快な思いをした利用者が不穏になった利用者に抗議をするという連鎖反応が起きている。	利用者一人ひとりが安心して気持ち良く過ごせる空間がつかれるよう支援する。	連鎖反応が起きたり、もしくは起きそうな時にスタッフが迅速に間に入りその都度対応する。	12ヶ月
2	34	2年に1度救命講習を受けているが熟知しているとは言えず不安である。	全職員が周知できるよう努める。	・定期的に研修行なう。 ・通報等のシュミレーションを行ない落ち着いて行動できるようにする。	12ヶ月
3	4	運営推進会議における課題不足。	明確な議題を見つける。	同業者や他ユニットとの情報交換を行ったり、ご家族様からも取り上げてほしい課題はないか？聞く。	12ヶ月
4	38	火災や地震が発生した時に、落ち着いて行動できるか？不安である。	年2回避難訓練を行ない全スタッフが参加できるようにする。	消防への連絡など緊急マニュアルに沿って行動できるようにする。	12ヶ月
5	53	日常的に外に出られていない利用者への支援。	玄関へ往来し始めた時の早めの対応。	一緒に戸外へ出てみて、外の様子を自身で感じてもらい納得してもらおう。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。